大正ニュース

漫画「ブルーロック」の原作者 金城宗幸さんが 大正中央中学校を訪問

令和7年9月16日(火)に大阪市立大正中央中学校で「大正中央Dream Project」が開催されました。

大正中央中学校では、本物に触れる機会を作り、心に響く教育活動に取り 組むことで、生徒の「生きる力・夢見る力」を育成することを目的に「大正中 央Dream Project」が実施されています。

今回は、7月の"スポーツ編"に引き続き、"文化編"として、「ブルーロック」、「神 さまの言うとおり」、「僕たちがやりました」、「ジャガーン」など数々のヒット作 を生み出している漫画原作者の金城宗幸さんに講演していただきました。

金城さんは、平尾小学校・大正中央中学校の卒業生で、中学時代は現校長 の石田先生の教え子でもあります。

「夢ってなると、なりたい職業とか大きなものを考えがちだが、小さい目標 ややりたいことを一つずつ叶えていくことが大事かなと思う。大きい夢を 持つことがすばらしいことだと思わなくていい。それより、自分が楽しく生 きていく延長線上に小さい夢や中ぐらいの夢があって、大きい夢に行けそ うなら行けばいいし、行かなくてもそれはそれでいい。」等、ご自身の経験 を踏まえ、多様な夢や目標の持ち方についてお話いただきました。

講演終了後は、希望生徒を対象に、漫画、アニメ、イラストなどに関する質 問に答えたり、漫画のコマ割りを一緒に考えたりと、より具体的な講義を していただきました。





インタビューの様子を 大正区HPにて掲載し ております。



「大正中央Dream Project」については大正中央中学校HPでご覧いただけます。 ※令和7年度に行われた「大正中央Dream Project」開催日

●スポーツ編 7月9日(水)

●文化編⁹月16日(火)

【問合せ】こども・教育 3階34番 206-4394-9980

アンケート 今月号の感想を お寄せください! 応募〆切 12月20日(土)



12月の『こんにちは大正』はいかが でしたか?印象に残った記事など、 感想をお送りください。今後の紙面 作成の参考にさせていただきます。



感想はペンネームでお送りいただけます! 応募フォームはこちら▲

information

大正図書館からのお知らせ

ケース展示「錦絵でめぐる幕末の浪花」

内容・大阪市立図書館デジタルアーカイブに収録されている、幕末の大 坂を描いた揃い物の錦絵『浪花百景』と『滑稽浪花名所』の画像の 一部を展示します。

期 間 12月19日(金)~1月14日(水)

年末年始休館のご案内

12月28日(日)~1月5日(月)まで休館いたします。

12月27日(土)17:00~1月6日(火)9:00まで返却ポストはご利用いただけません。

【問合せ】大正図書館 2506-6552-1116

移動図書館 まちかど号巡回日

日 時 12月11日(木)

場 所 10:30~11:10 平尾公園(平尾2-22) 14:30~15:00 市営鶴町第三住宅1号館横(鶴町3-22)

【問合せ】大阪市立図書館 自動車文庫 206-6539-3305

大正警察署からのお知らせ

歳末警戒実施中!

1.二セ警察官が登場する詐欺が急増! 次のようなやりとりは全て詐欺です。

- ○メッセージアプリで逮捕状を見せたり「あなたを逮捕する」などと言ってくる。
- ○捜査や調査と言って「お金を捜査する」などと言って指定の口座に送金させる。
- ○「誰かに話せば、守秘義務違反で罰せられる」などと言って相談させない。
- ☆警察官がSNSでやりとりをすることは絶対にありません!!
- 2.SNS型投資・ロマンス詐欺に注意! SNSを利用して連絡を重ね信用させ、投資話を持ちか け、金銭を送金させる等してお金を騙し取る手口です。
- ☆必ず儲かる投資はありません!!
- ☆実際に会ったことがない人からのお金の話には、すぐに応対しないようにしましょう!!

【問合せ】大正警察署 206-6555-1234

大正消防署からのお知らせ

寒い季節も安全に 家族で防火・防災を!

寒さが増す12月は火災が発生しやすい季節です。暖房器具の管理や 空気が乾燥しているので、火の不始末には十分ご注意ください。万が一火災が起きた場 合は、すぐに119番通報し、落ち着いて避難しましょう。また、この機会にご家庭でも応急 手当の方法や防災用品の確認・準備を見直してみてはいかがでしょう 大正消防署

か。日ごろから安全意識を高め、災害時にも慌てず行動できるよう、しっ かり備えて、みんなで安心して暮らせるまちをめざしましょう。

【問合せ】 大正消防署 予防担当 ☎ 06-6552-0119



[#7119] 🖊







-災害時、地域の被害を最小限にするために--地域災害対策本部設置・運用研修」を実施

大規模な災害が起きたときは、津波や液状化、ライフライン(電気・水道など) や道路の寸断などによって、行政機関の施設や職員も被災し、すぐに支援が届 かないことがあります。

これまでの災害の教訓からも、まずは「自助」として自分や家族のいのちを守 る行動、そして地域で助け合う「共助」がとても大切です。この「共助」の中心と なる「自主防災組織」は、地域で活動するさまざまな団体によって構成されて います。

10月29日(水)、大正区の「共助」のしくみを強化するため、自主防災組織を 対象とした「地域災害対策本部設置・運用研修」を大正区民ホールにて実施し ました。研修では、各地域の防災計画をもとに、組織体制や地域本部の立ち上 げ手順について、図上演習や無線通信訓練などを通じて理解を深め、課題や 気づきの共有を行うことができました。

参加者からは、「災害時の地域本部の役割や初期対応を再確認できた」「津波 に備えて有効な体制を検討したい」などの意見がありました。また「若い世代 が参画してほしい」「まずは地域住民が自分のいのちを守れるよう啓発が大切 だ」といった声もありました。

日ごろから自主防災組織のみなさんが地域活動の中で発揮している"課題対

応力"は、災害時においても大きな力となります。地域の被害を最小限にする ためには区役所と自主防災組織の連携が不可欠です。

大正区役所では、大規模災害時の医療救護 体制など「公助」を充実させるとともに、今後 も自主防災組織や関係機関とのつながりを 深めて、「自助」「共助」が広まるよう取組を進 めてまいります。





自主防災組織による話し合いの様子



図上演習の様子